

『特許アイデアマッチング2021』特許アイデア交流会終了報告

2022年2月8日(火)、完全オンラインにて開催しました

開催日時：令和4年2月8日(火)

13:30~15:45

配信会場：栃木県産業振興センター

名称：「特許アイデアマッチング2021」

特許アイデア交流会

開放特許活用商品化事例報告：

(株)ジムウェイ 代表取締役 長竹一郎 様

特許の紹介：
キューピー(株) 石川範行 様

(株)ミツトヨ 植田兼史 様

富士通(株) 原田敬志 様

カゴメ(株) 宮下洋明 様

商品アイデアの発表：

最優秀賞 宇都宮大学 モリトツツォ Aチーム

優秀賞 作新学院大学 Com-tech チームA

優秀賞 宇都宮大学 モリトツツォ Bチーム

奨励賞 作新学院大学 Com-tech チームB

奨励賞 作新学院大学 Com-tech チームC

奨励賞 作新学院大学 Com-tech チームD

参加人数：43名(スタッフを除く)

(内訳：企業13名、団体1、個人1、学生16名、
学校関係者2名、支援機関4名、メディア関係者
1名、審査員・ライセンサー5名)

知的財産マッチング支援事業は、大企業や研究機関が保有する開放特許を活用した新商品の開発や新事業の創出を支援することによって、県内中小企業の経営安定化と地域経済の活性化を目的としています。

栃木県から(公財)栃木県産業振興センターが受託して7年目、一昨年度から発想力のある学生の商品アイデアを活用することにしております。

しかしながら、本年度も新型コロナウイルス新株による感染急速拡大に対するまん延防止等重点措置が適用され、完全オンラインにての開催となりました。

本年度は企業による商品化報告、学生の皆さんは審査員、企業等からの多くの質問に真剣に答えていただいたり、中小企業・支援機関・メディア関係者の参加もあり、オンライン開催でしたが、盛況裡に終了しました。

最優秀賞

宇都宮大学 モリトツツォ Aチーム
新食感おつまみトマト

優秀賞

作新学院大学 Com-tech チームA
サプリメントチューブ

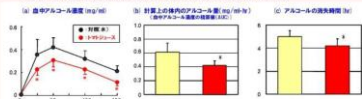
優秀賞

宇都宮大学 モリトツツォ Bチーム
非常食や介護食にも利用できる根菜

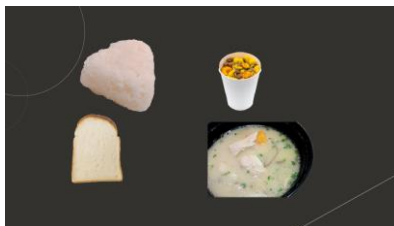
特徴 (2)

④ トマトは飲酒後の血中アルコール濃度を低下させる

⇒ 酔いの回りが軽やかになり、飲酒後の酔い覚めも早まる



値は平均±標準偏差、n=12 *対照と比べて有意に低下(p<0.05)



特徴

① やわらかい

「舌でつぶせる」程度
まで軟化可能

介護食として応用可



図1 介護食の成分改善の一助を特許技術法人食料科学開発所提供